

『プロネットビジネスカレッジ2009』第17回目「OJTのしくみづくり②」が開催されました。今回の講義は大半がグループでワークシートを用いての実習でした。講義で話を聞くだけより、実際に作ってみることで、現場でのOJTがよりイメージしやすくなる内容となりました。

講座概要

講座名 : OJTのしくみづくり②
開催日時 : 7月15日(水) 13:30~16:30
開催場所 : プロネットビル 研修室
講師紹介 : 片島 尚幸



人事コンサルタント
片島 尚幸

一般企業で長年に渡り人事を経験。
'99年人財アドバイザーとして
独立。現在、主に中小企業の人財
づくりに貢献すべく人事業務全般
についてアドバイス活動を実施し
ている。

講座内容

- I. 業務習熟体系図作成手順
- ① 業務・作業の洗い出し
 - ② 業務・作業の分類表作成
 - ③ 期待レベルと習熟期間の設定
 - ④ 難易度による作業項目の整理
 - ⑤ 「業務習熟体系図」作成
 - ⑥ 内容の精査・決定
 - ⑦ OJT計画表兼習熟管理票作成
- II. 仕事の教え方四段階
- ① 習う準備をさせる・作業説明をする
 - ② やってみせる
 - ③ やらせてみる
 - ④ 教えた後を見る

受講生の声



講義中の片島講師



講義のようす

スタッフに教える際、感覚的にバラバラな教え方をしていたと反省しました。教える側にも練習が必要ですし、計画などの準備が必要であると教わりました。
(サービス業 男性)

実習を主とした内容で、飽きることなく受講でき、内容も理解しやすかったです。
(サービス業 男性)

私の部署には毎年必ず新入社員が入ってきますので、OJTの基礎を確立し、マンツーマンで教えてきたいと思います。
(運輸業 男性)

第2回目だけの参加だったので、内容が理解しにくかったです。
(運輸業 男性)

当社には新人教育の研修やマニュアルがないので、即戦力を早める意味で、マニュアルを作り、指導者を決めて実施するのが良いと感じました。マニュアルづくりを目標の一つに加えたいと思います。
(卸売業 男性)

やらせて、失敗をさせて、対策させて、またやらせる。どうやったら早く覚えてもらえるだろうかと考えたら、結局このやり方だろうと思います。すべてはコミュニケーションですね。
(製造業 男性)

新人教育を行うに当たり、今日学んだOJTのしくみを取り入れることによって、教えそこなう事項の発生防止にもなるだろうと思います。
(製造業 男性)

お問い合わせは

株式会社プロネット 担当:佐藤・東
〒812-0007福岡市博多区東比恵2-7-14
TEL:092-474-7798/FAX:092-474-7071
<http://www.pronetjp.com>

【通信欄】